

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

河辺町、雄和町との市町合併のことが、友人や知人の間でようやく話題になってきました。お互いに無いところを補いながら、新しいステキな「秋田市」になればと思っています(五十嵐陽子 56歳・広面)

秋田には、他県に無いようなすばらしい工芸品が沢山ありますね。時々アトリオンに行くのですが、広報あきた一月二十三日号で紹介されていた銀線細工が気に入っています(小幡欽也 48歳・柳田)

昨年の七月から市民の仲間入りをしました。秋田駅の市民サービスセンターで住民票などのサービスが受けられ大変便利です(佐々木薫子 44歳・手形)

秋田市建都四〇〇年。四月の久保田登城ウォークに始まり、年末の秋田市文化財展まで、盛り沢山の多彩な記念イベントの数々。今からとても楽しみにしています(渡部栄子 62歳・土崎港)

表紙のやまはげの迫力に圧

倒されました。「悪い子いねが」と書いてありました。最近子どもに対しての不審者が多く、子どもさんのいる家庭では心配だと思えます。そんな者にも何か戒めになるようなものが出現してほしいです(荒木茂子 75歳・土崎港)

「鬼は外、福は内」。年の数だけマメを食べる。子どものころは「大人はいいなー、たくさん食べられて」と思っていたけど、今は大変。こんなに食べるのと太る…(勝見礼子 53歳・旭南)

この季節、必ずなってしまう手荒れ！ 子どもたちのおてはとでもツルツル、ツヤツヤ。うらやましいと思っています。私も子どもころはそうだったなァ。いつかわが家の娘もこう思うのかな、と思う今日このごろです(鈴木知里 25歳・御所野)

毎日寒く、雪かきも大変ですが、もう一か月の我慢です。三月の声とともに花咲く春が待ち遠しい今日このごろです

地域のお話 おしえて!!

小正月行事・榎山かまくら祭り 夢に向かって元気に育て「榎山っこ」

2月11日、榎山太田町で「榎山かまくら祭り」が行われました。

このかまくらは、藩政期から伝わる由緒あるもので、四角に囲んだ雪の壁を作り、その上にわらの屋根をかぶせるのが特徴。12畳の広さのかまくらを約40人が1日ばかりで作りあげました。

この祭りは元服を祝う行事であったことから、10歳になる築山小の4年生を対象に「1/2成人式」も

行われ、子どもたちの代表が将来の夢を発表。榎山っこの頼もしい一言一言に大人たちもニッコリしていました。

榎山かまくら保存会会長の樋渡久孝さんは、「去年よりも、たくさん子どもたちが集まってくれました。今日は1日中、楽しく元氣いっぱい過ごしてほしい」とうれしそう。地域の絆を強めた楽しい1日になりました。



かまくらの前でもちつき。早く食べたいな





おしゃべりかわらばん



料理の楽しさは世界共通ですね。左から2人目が講師の安部ノライルダさん(東部公民館の国際理解講座)



東部公民館の国際理解講座に参加した田口君子さん(下北手)

メキシコ料理に挑戦

メキシコ出身の先生に習って、料理を4品作りました。メキシコ料理は油や唐辛子がちょっと多めかしら。ピリッと辛みがあるけれど、「リコ!(スペイン語でおいしい)」。今度は言葉も勉強してみたいですね。

ツルッとナイスショット

今日は、家族で出場しました。2人ともカーリングは初めてだったけど、ストーンが狙いどおり投げられておもしろかった。ふだん、部活やスポ少をやってるけど、機会があればまたカーリングをやってみたいな。



市民スポーツ祭・カーリングに出場した高橋壮大(たけはる)さん・風子さん



聖霊高校で行われた市民ミーティングに参加した近江谷麻衣さん(聖霊高3年)

国際化、進むといいな

佐竹市長からじかに市政や合併の話をお聞きしました。私は4月から大学の英文科に進学するため上京しますが、いずれは秋田に戻ってくるつもり。そのころまで秋田の国際化がもっと進んでるといいな。ねっ、市長さん!

ヨガで体イキイキ!

ヨガは身体に良さそうだし、姿勢も良くなるかなと思って参加しました。体の筋がゆっくり伸びて、「効く〜」という感じです。汗をかいてしまいましたよ。覚えたストレッチは早速、家でもやってみます。



いきいきサロンのヨガ教室に参加した伊藤初枝さん(飯島)

1/2 成人をお祝い

櫛山かまくらは、昔の成人をお祝いする行事だったそうで、地域の人たちが僕たちを「2分の1成人式」で祝ってくれました。将来は、いろんなことに挑戦して、みんなの役に立つ立派な大人になりたいです。



櫛山かまくら祭りに参加した、高橋幸一さん(右)、加賀谷昌史さん(10歳)

(川辺ノリ子 63歳・新屋)
雪道を無理して自転車で出かけて行ったら、ガチガチに凍った路面にやられてパンクしてしまいました。早く雪がとけて自転車を思いきりこぎたいです(島田茉以子 20歳・新屋)
一月十七日の三吉神社の梵天、土曜日そして天気に恵まれ、大変な人出でした。久しぶりに子どもものころにもどった気分になりました。梵天どうしのあいさつ、最後に村梵天の奉納、とっても良い一日でした(阿部豊子 56歳・広面)

係からひとこと
今号四ページの介護保険利用術では、加藤イソさんはじめ、多くのかたに取材をさせていただきました。寝たきりの状態から、リハビリを重ね、元気に回復されたイソさん。夜間の仕事で日中は疲れているにもかかわらず、イソさんの食事を温めながら介護している息子さん。それに、ケアマネジャーさん、ヘルパーさん、デイサービスセンターでお会いしたみなさん。
一人ひとり接して、みなさんに共通していたことは、あたたかい「笑顔」が印象的だったこと。元気になる特効薬は、この「笑顔」にあるかもしれませんね。(加藤)

広報クイズ



いきいきサロンのヨガ教室

1月23日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「市民協働」、問2が「46」人でした。

全問正解153通(応募総数161通)の中から、大滝ちはるさん(東通五丁目)、柏木武男さん(泉北三丁目)、加藤八重子さん(仁井田本町二丁目)、熊谷豊さん(櫛山城南町)、後藤栄子さん(櫛山金照町)、菅原順造さん(牛島西一丁目)、鈴木知里さん(御所野地蔵田四丁目)、高堂哲夫さん(広面字土手下)、橋備夫さん(將軍野東一丁目)、三浦義直さん(保野野通町)の10人のかたに図書券をお送りします。

2月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)